

參考資料6

24年度発がん性評価の加速化検討結果

色塗り部分は、発がん性評価の加速化のために平成25年度から導入した、発がん性情報のない物質についてのスクリーニングのしくみ

() 当面、構造活性相関は遺伝毒性の有無の推定に用いることとし、発がん性の推定への活用の可能性については、引き続き検討する。